

## 障害者権利委員会 バーチャル形式の第 23 会期閉幕

2020/09/04

国連人権高等弁務官事務所

3 週間にわたりバーチャル形式で開催されていた障害者権利委員会第 23 会期が閉幕した。今会期では、7 件の個人通報に関する決定の検討・採択、個人通報の見解に関するフォローアップ報告書の採択が行われた。また、脱施設化支援に関する作業部会が設置された。さらに、前会期に引き続き、障害者権利条約 27 条(障害者の労働の権利)に関する一般的意見の準備作業も行われた。閉会前に発言した委員長は、COVID-19 パンデミックとその対応から甚大な影響を受けている障害者について、従来から存在する彼らに対する排除と差別がパンデミックによってコミュニティでも施設内でも深刻化していると述べた。第 24 会期は 2021 年 3 月 8～26 日に開催され、状況が許せば、バングラデシュ、ジブチ、エストニア、フランス、ジャマイカ、ベネズエラの第 1 次報告書の審査が行われる。対面の会期開催が不可能な場合は、委員長が方針を決定する。